

2019～2020年 活動報告とご案内 Annual report



ごあいさつ

小出スキー場は開設してから今年で67年を迎え、JR上越線沿線としては2番目に歴史のある公設スキー場です。人々に愛される中、平成28年に公営での営業が打ち切りとなり、翌29年から民営にて営業を行っております。多くの皆さまのご支援のおかげで、当法人が運営を行って8年目を迎えることができました。

また、平成30年より隣接する温泉施設「見晴らしの湯こまみ」の管理運営事業を受託し、様々な改善を行いながら運営を行っているほか、スキー場との連動も行っております。加えて、サマーシーズン開設される都市公園、「小出公園」を活用し、活動を広げることでエリア一帯の認識としてさまざまな事業を行っております。

このうち、小出スキー場については索道施設等の貸借貸与契約について、令和3年3月に市との契約が満了となるため、現在も市当局と協議を続けております。

今後も「屋根のない体育館」のもと、教育施設として、健康づくりの場として、年間を通じて活用してゆきたいと考えております。その指針として国連が提唱する、「SDGs（持続可能な開発目標）」の3項目を指針として、このエリア一帯を総合的に管理・活用できる体制づくりを目指します。

今後も皆様からアイデアを頂きながら、このエリア一帯が必要とされる場所とするための運営を続けてまいります。経営基盤安定化のために、みなさまのお力が必要となっております。ぜひ趣旨や現状をご理解いただき、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。



特定非営利活動法人スノーパーク小出
理事長 上村 伯人
(医療法人社団 上村医院 院長)

SDGs（持続可能な開発目標）について



世界を変えるための17の目標

2015年9月国連サミットで採択され、2030年までに到達する目標を掲げられています。17項目の大きな目標と、169のターゲットで構成され、さらに具体的な数値目標のある232の指標が存在しております。

当法人として、3つの大きな目標を事業の指針と捉え、事業の実施を通じて解決を図ってゆきたいと考えております。

SDGsを指針とした事業（2020-2021）



- ・通年を通じた、健康づくりプログラムの企画と実施
- ・温泉を活用した、健康づくりプログラムの検討
- ・エリア全体を活用した、上記機会の推進



- ・教育施設としてのスキー場として、企画や受け入れの実施
- ・サマーシーズンの体験学習・生涯学習の企画と実施
- ・様々な団体と連携した、上記機会の提供



- ・恒常的に発生しやすい大型ごみの低減
- ・省エネルギー化の推進による、環境負荷の低減
- ・自覚意識を持った、エリア内の自然環境の調査

組織・事業図

総 会

理 事 会

事 務 局

特定非営利活動事業

特定非営利活動事業

- 脱！冬ごもり教室（健康スキー教室）
- 歩んでみんな会（ノルディック・ウォーク）
- 里山トレッキング（小出公民館協働）
- うおぬまわくわくキッズ
- 環境省モニタリングサイト

小出スキー場管理運営事業

- 事務部門
- 索道部門
- 施設管理部門
- レンタルスキー部門
- エリアマネージメント

見晴らしの湯こまみに関する事業

- 見晴らしの湯こまみ管理運営
 - ・フロント部門
 - ・キャスト部門
- 集客を目的とした企画の実施
- 滞在時の満足度向上企画の実施

年間を通じ、一体的なエリアとしての活動の実施

異常少雪の中で事業を実施

「雪が降らない。」令和初めてとなるスキー場営業は、そのような状況からスタートしました。結果的にリフトが稼働し、ゲレンデで滑走ができたのは、2月の7日間のみとなり、事業の実施に大きな影響を受けました。そのような状況下において、わずかに残る雪を使ってのソリレースの実施や、受け入れを行っている学校団体を場所の振り替え等に対応し、大きな影響が無いように最大限の対応を行いました。また、少しでも雪で遊べる環境が作れるよう、スキーセンターの開放や、レンタルスキーの提供などの対応を行いました。

その状況下の中で、COVID-19の感染拡大が影響し、学校団体の予定が相次いで中止となったことから、予定より1週間早く今年度の事業を終えることになり、非常に厳しい結果に繋がりました。

2020年の冬からの営業に向け、関連団体が策定を行っている様々なガイドラインに基づいた感染予防対策を講じる必要があります。また、スキー場施設の契約も、令和3年3月で満了となることから、現時点においても魚沼市と協議を継続しております。



2020-2021 シーズンの営業に向けて

営業開始に向け、新しい生活様式に合わせたスキー場運営が求められています。

索道関連の感染予防ガイドラインをはじめ、スポーツ施設、自然学校、修学旅行等のものを組み合わせた感染予防対策ガイドラインを策定し、安心してご利用いただける環境を作ってまいります。



スキー場の契約について

令和3年3月31日にて、魚沼市との索道施設の賃貸借と契約が満了となります。平成29年、令和元年と市当局へ要望書を提出し、エリア一帯での管理について意見交換を行ってまいりました。その背景のもとに、令和3年4月以降のスキー場施設要件について、現在も魚沼市と協議を行っており、エリア全体を官民連携での管理運営となることを目指し、協議を行っております。

スキー場事業収入推移

法人運営を開始してから7年目となる2019-2020シーズンはご報告の通り、異常少雪・COVID-19によって大きな影響が発生しました。

国・県・魚沼市をはじめとした、様々な異常少雪支援・感染予防対策支援などの制度を受けることができましたが、債務超過の厳しい状況を改善するまでには至っており、今後も様々な対策を積極的に講じながら運営を行ってまいります。



ご報告

見晴らしの湯こまみに関する事業

安心・安全な温泉を目指して運営改善実施

見晴らしの湯こまみの一部管理・運営業務について、平成30年から3年目となる運営を行いました。毎月、イベントの実施やキャンペーン、様々な媒体を活用した企画の実施を行いました。

令和元年11月に発生した温泉循環機器のトラブル、修繕中に発生したCOVID-19の影響により、令和2年2月～5月までの約3ヶ月間の休業を余儀なくされました。その期間は休業中だからこそできる修繕や改善活動、緊急時の対応訓練等の研修を行いました。

営業については、魚沼市と協議し再開に向けての方法を準備し5月から再開しており、温泉施設に関連するガイドラインと照らせ合わせながら感染予防対策を行い、安心して温泉を楽しんでいただけるよう運営を行っております。

徐々にイベント等も再開しているほか、日常の点検によって僅かな不具合も見つけられるように、日々の点検項目の見直しや、懸念点の共有化を図るなど、様々な改善を行っております。



満足度向上のための企画実施

より多くの皆様から、「こまみに来てよかった」と思ってもらえるよう、営業中は様々な企画を行いました。

毎月、月替りで展開する「変わり湯」をはじめ、子ども向けなど年齢に応じて企画・実施を行っております。一時、休業により休止しましたが、感染予防対策を行った上で実施しております。



運営力強化への取り組み

幅広い世代の方から愛させる温泉施設とするために、緊急時の対応をはじめ、満足度向上につながる研修を行いました。

また、スタッフ全員が常に情報共有できるよう、ツールの活用と、定期ミーティングの機会を増やし、運営力の強化に努めています。



安定稼働する施設を目指して

施設が作られてから20年を経過するようになり、設備不具合による休業も発生してしまいました。

日々運営を行ってゆく中で、ちょっとした変化も気がつけるよう、日常点検項目の見直しを図ったり、委託元への連絡体制を強化し、営業に支障が出さないよう、日々取り組んでおります。



小出公園を含めた一年を通じた活動

今年度、健康づくり、子どもたちへの体験活動、環境調査活動を3本の柱として活動を行いました。事業期間中、COVID-19の影響により、活動を一時休止いたしました。屋外・人数制限・健康チェックの実施や、様々なガイドラインを基にした対策を講じ、実施しております。

健康づくりでは、ノルディック・ウォーク、ストレッチを中心とした活動を実施し、少雪・COVID-19の影響で2月～5月はプログラムの振り替えや動画等の作成・配信によって、運動習慣のきっかけとなる取り組みを行いました。

また、子ども向けのプログラムにも同様に大きな影響が生まれましたが、ガイドラインに準じた屋外中心の活動を行い、外での活動に注目が集まっていることもあり、キャンセル待ちが発生したプログラムもありました。

結果的には、小出公園の期間中に、主催プログラムを20回以上実施し、規模としては前年度同様の水準となり、加えて小出公園の認知度向上や、活性化のきっかけになったのではと考えます。



健康づくり活動の実施

ノルディック・ウォーク「歩んでみんな」は令和元年で延べ282名、令和2年で120名（10月末時点）の方からご参加いただきました。健康スキー教室「脱！冬ごもり教室」は少雪で1回実施となったものの、代替としてウォーキングやストレッチを実施したほか、自粛期間中も自主練習の促進や運動機会向上のため、動画の制作を行いました。



子どもたちを対象とした活動の実施

う 今年度の状況下から、屋外での活動に絞り、実施いたしました。小出公園内の樹木で3年目となるツリークライミング®体験会を実施したほか、星空観察会やハイキングなど、魚沼市教育委員会との事業も様々な対策を講じて実施できたことで、子どもたちがのびのびと、魚沼の市街地を観ながら楽しそうに活動する姿が伺えました。



様々な講師の方を交えた環境活動の実施

3年目を迎えた調査活動は今年度、地球環境基金の助成を受け実施し、今年度はワークショップ+調査活動という形で進めました。

屋外+人数制限によって、のびのびとしたアウトドア活動になり、講師の方からも熱心にご対応頂いただいたこともあり、満足度は全ての回で100%をいただくこともできました。



日付	イベント名称	内容	参加人数等
8月1～15日	こまみ夏祭り	軽食販売等	見晴らしの湯こまみ
8月11日	里山トレッキング	駒見山トレッキング	小出公民館共催（全3回）、延べ30人
8月26日	こいでのためかみつけ隊	小出スキー場周辺自然調査	10月まで毎月1回開催
8月26日～	風呂の日（26日）イベントの実施	毎月開催（計12回）	見晴らしの湯こまみ
8月26日	小出花火大会での一部開放	観覧スペース開放	見晴らしの湯こまみ
9月6日～11月1日	歩いてみん会 第2クール 実施	ノルディック・ウォーク活動	毎週木曜開催（全9回）、延べ108名参加
10月8日	うおぬまわくわく☆キッズ～秋～	さつまいもの収穫	魚沼市子ども地域活動推進事業、45名参加
10月8日	ツリークライミング体験会	自然体験活動	新潟県後援事業、19名参加
10月13日	社協ふれあい祭り	活動PR、体験会実施	小出ボランティアセンター
10月13～14日	こまみ秋祭り	軽食販売	見晴らしの湯こまみ
11月3日	スポーツゴミ拾い大会	清掃活動イベント	魚沼交流ネットワーク共催、魚沼市後援
11月24～25日	Snow Jam2018-19	スキー場PR・リフト券販売	新潟ふるさと村
12月1日～2日	魚沼市観光物産展	スキー場PR・リフト券販売	イオン新潟南店
12月1日	クリスマスイベント	オーナメント作り等	見晴らしの湯こまみ
12月16日	スキー場安全祈願祭	営業開始準備	小出スキー場
12月～3月	そば打ち体験会	体験会、全4回開催	見晴らしの湯こまみ
12月30日	スキー場営業開始		少雪により8日間の延期
12月30日	リフト券販売開始	スキー場との連携	見晴らしの湯こまみフロントにて
1月3日～2月28日	脱！冬ごもり教室 実施	中高齢者スキー教室	毎週木曜開催（全10回）、延べ288名参加
1月6日～3月3日	ゆきんこ運動会	未就学児対象イベント	全3回、延べ26名参加
1月10日～2月26日	学校授業受け入れ開始	スキー授業、かんじき体験	計21校
1月13日	新潟県スキーモニターツアー	小学生対象スキーレッスン	43名参加
1月14日	ちびっこ宝探し大会	小学生対象イベント	
2月2～3日	新潟県スキーモニターツアー	スノーボードレッスン	11名参加
2月9日	小出スキーカーニバル	たいまつ滑降、壺の神等	来場者数 800名
2月9日	こまみ雪まつり	スキーカーニバルとの連携	見晴らしの湯こまみ
2月10日	BSNキッズスキーツアー	小学生スキーツアー	44名参加
2月22日、3月7日	ナイター営業貸切 受け入れ		2件受け入れ
3月10日	スキー場営業終了		来場者数 19,130名
4月21日	里山トレッキング	駒見山トレッキング	小出公民館共催（全3回）、延べ38名参加
5月4日	小出スキー場清掃活動	清掃活動	約80名参加
5月12日	母の日イベント	プレゼント企画の実施	見晴らしの湯こまみ
5月16日～7月25日	歩いてみん会 第1クール 実施	ノルディック・ウォーク活動	毎週木曜開催（計11回） 延べ154名参加
5月26日～	こいでのためかみつけ隊	小出スキー場周辺自然調査	10月まで毎月1回開催
6月2日	うおぬまわくわく☆キッズ～春～	かぼちゃの植え付け	魚沼市子ども地域活動推進事業、28名参加
6月16日	父の日イベント	プレゼント企画の実施	見晴らしの湯こまみ
6月30日～7月7日	七夕イベント	短冊作りイベント	見晴らしの湯こまみ
7月21日	携帯電話会社の出張店舗開設	機種変更や、料金見直し等	見晴らしの湯こまみ
7月27日	うおぬまわくわく☆キッズ～夏～	星空観察会	魚沼市子ども地域活動推進事業、36名参加
7月27～28日	こまみ夏まつり	軽食販売等	見晴らしの湯こまみ
7月27日～	こまみ自習室開放	学習ルームの開放	～8月31日まで 見晴らしの湯こまみ
7月28日	スイカ de かきごおり Party!	地元農産物第六次産業化PJ	小学生対象、15名参加

小出スキー場管理運営事業

特定非営利活動事業

見晴らしの湯こまみに関する事業

[税込]（単位：円）

平成30年8月1日～令和元年7月31日 現在

資 産 の 部		負 債 ・ 正 味 財 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
（現金・預金）		未 払 金	587,252
現 金	750,924	預 り 金	75,797
		未払法人税等	70,000
預 金	574,614	未払消費税	617,200
		流動負債 計	1,350,249
現金・預金 計	1,325,538	【固定負債】	
		長期借入金	3,128,000
（棚卸資産）		固定負債 計	3,128,000
商 品	195,224	負債合計	4,478,249
棚卸資産 計	195,224	正 味 財 産 の 部	
（その他流動資産）		【正味財産】	
前 払 金	2,000	前期繰越正味財産額	△ 4,917,569
前払 費用	81,200	当期正味財産増減額	2,524,080
立 替 金	1,300	正味財産 計	△ 2,393,489
その他流動資産 計	84,500	正味財産合計	△ 2,393,489
流動資産合計	1,605,262		
【固定資産】			
（有形固定資産）			
什器 備品	297,338		
有形固定資産 計	297,338		
（無形固定資産）			
ソフトウェア	182,160		
無形固定資産 計	182,160		
固定資産合計	479,498		
資産合計	2,084,760	負債及び正味財産合計	2,084,760

法人概要

- 名称** 特定非営利活動法人 スノーパーク小出
- 理事長** 上村 伯人（医療法人社団 上村医院 院長）
- 事業目的** この法人は、地域のスキー文化発祥地の小出スキー場を利用し、スノースポーツの普及と振興を通じて、ふるさとである雪国の美しさと楽しさを子供たちに伝えるとともに、あらゆる年代が参加できる、多様な市民活動の場として、地域の活性化に寄与することを目的とする。（定款第3条より転載）
- 事業内容**（特定非営利活動）
- ① 小出スキー場の管理・運営に関する事業
 - ② スキーカーニバルなどイベント運営に関する事業
 - ③ スノースポーツの普及と競技力向上に関する事業
 - ④ 健康増進に関する事業
 - ⑤ まちづくりの推進に関する事業
 - ⑥ 小出スキー場に関連する施設の管理運営事業
 - ⑦ 見晴らしの湯こまみに関する事業
 - ⑧ その他、目的達成に必要な事業
- （定款第4条より抜粋）
- 事業資金** 事業売上及び会費と寄付金、行政・民間機関からの委託金・補助金・助成金、活動剰余金 他
- 設立日** 2013年（平成25年）3月20日
- 法人格取得日** 2013年（平成25年）7月18日

 特定非営利活動法人
スノーパーク小出

<https://www.sp-koide.org>

〒946-0043 新潟県魚沼市青島1609

TEL：025-792-5320 FAX：025-795-6622

info@sp-koide.org

